

# 平成29年度建設機械施工技術検定試験の ご案内

平成29年度1・2級建設機械施工技術検定試験(建設業法に基づく建設機械施工技士の国家試験)を以下のとおり実施いたします。

この試験は、建設事業の建設機械施工に係る知識や技術力を問うものです。

2級の試験には以下の3種類があり、受検の申込に使用する「受検の手引」が異なるため、ご自身に対応した「受検の手引」をご購入ください。

- ・2級(学科・実地試験) ・2級(学科試験のみ) ・2級(実地試験のみ)

平成29年2月

## 1. 申込み方法

受検申込みに必要な用紙が添付されている「受検の手引」を当協会等(裏面の一覧表参照)から購入の上申込み願います。

販売期間：平成29年2月1日(水)から4月3日(月)  
(但し、郵送での販売は3月24日(金)まで)

代 金：1級600円、2級500円(いずれも1組(申込用紙及び受検の手引)当たり)(なお、郵送希望の場合は送料共1級850円、2級750円(必ずゆうちょ銀行の定額小為替使用のこと))  
※2級(学科試験のみ)、2級(実地試験のみ)は、上記2級と同じです。  
※2部以上を郵送希望の場合は送料が異なりますので、お問合せください。

## 2. 申込み受付期間

平成29年3月3日(金)から4月3日(月)まで  
\*簡易書留郵便とし、締切日(4月3日(月))までの消印のあるものが有効

## 3. 試験日

学科試験：平成29年6月18日(日)  
実地試験：平成29年8月下旬から9月中旬  
\*実地試験は、学科試験合格者が受検できます。試験日時は8月上旬に通知いたします。  
\*2級(学科試験のみ)の合格者は、同年度に実地試験を受検できません。

## 4. 受験手数料

1級学科試験：10,100円  
2級学科試験：(1つの) 10,100円 (2つの種別)  
2級(学科試験のみ)：種別で 10,100円 (では2倍)  
1級実地試験：  
操作施工法2科目と組合せ施工法の場合 27,800円  
操作施工法1科目と組合せ施工法の場合 21,400円  
組合せ施工法の場合のみ 15,000円  
2級実地試験：(1つの) 21,600円 (2つの種別)  
2級(実地試験のみ)：種別で 21,600円 (では2倍)  
\*諸般の情勢により、上記手数料は変更となる可能性があります。

## 5. 受検資格

学歴等の資格区分に応じ概ね下表にあるような実務経験年数が必要となります(2級(学科試験のみ)は除く)。詳しくは当協会のホームページに掲載している「受検の手引」でご確認ください。

学歴等の資格区分		1級(必要な実務経験年数)	2級(必要な実務経験年数)
・大学卒業 ・高度専門士	指定学科	3年以上	1年以上
	指定学科以外	4年6月以上	1年6月以上
・短大卒業 ・高専卒業 ・専門士	指定学科	5年以上	2年以上
	指定学科以外	7年6月以上	3年以上
・高校卒業 ・専門学校卒業	指定学科	10年以上	3年以上
	指定学科以外	11年6月以上	4年6月以上
その他の者		-	15年以上
資格取得者 2級	・高校卒業 ・専門学校卒業	指定学科	通算8年以上
		指定学科以外	通算9年以上
	その他の者	-	通算12年以上

- 1級の実務経験には、上表記載の実務経験年数の内に、指導監督の実務経験か、専任の主任技術者としての実務経験年数を1年以上含む必要があり、その証明も必要となります(なお、専任の監理技術者の指導を受けた実務経験を有する場合、又は専任の主任技術者の実務経験を有する場合、一定の条件を満たせば年数は短縮されます)。
- 2級について、上表の実務経験年数は2つの種別を受検する場合に必要な年数を記載しています(1つの種別の場合、年数は短縮されます)。
- ③「指定学科」とは、この試験に関し大学、高等学校等における機械工学、土木工学、都市工学等専門的な分野の学科を言います。
- ④専門学校の卒業で、「高度専門士」の称号を得ている場合は大学卒業者の同等の扱い、「専門士」の称号を得ている場合は短大卒業者の同等の扱いとなります。
- ⑤平成30年3月31日時点で17歳以上となる者は、実務経験や学歴に関係なく、2級(学科試験のみ)を受検することができます。
- ⑥2級(実地試験のみ)は、平成28年度に2級(学科試験のみ)に合格し、平成29年6月17日までに2級の実地試験に必要な実務経験年数を満たす者が受検できます。  
\*上記①②の短縮される年数と、③の指定学科の詳細については試験部までお問合せ願います。

## 6. 試験地

学科試験：北広島市、滝沢市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市  
実地試験：石狩市、岩沼市、栃木県下都賀郡壬生町、秩父市、小松市、富士市、刈谷市、明石市、小野市、広島市、善通寺市、福岡県糟屋郡須恵町、沖縄県国頭郡宜野座村  
\*それぞれの希望受験地を申込み時に選択していただけます。  
\*学科試験地及び実地試験地は、会場の都合で変更する場合があります。  
\*受検する建設機械の種類により、実地試験地が制限されます。当協会のホームページに掲載している「受検の手引」でご確認ください。

## 7. 試験の種目・種別と使用機械等

この試験は、学科試験と実地試験により行われ、学科試験に合格した方が実地試験を受検できます。

### (1) 学科試験(平成29年6月18日(日))

1級：択一式と記述式により、土木工学、建設機械一般、法規、各種別の機械に関する一般的知識を問います。

2級：択一式により、共通科目として土木工学、建設機械一般、法規等の概略的知識と、選択種別の知識を問います(第1種～第6種の内、偶数・奇数の組合せであれば、1回の試験で最大2つの種別まで受検可能です)。

2級(学科試験のみ)：試験内容は上記2級と同じです。

※1級の実地試験のうち、「建設機械組合せ施工法(記述式A)」は、学科試験と同日(6月18日)に行います。

### (2) 実地試験(平成29年8月下旬から9月中旬)

1級：6種目に区分された建設機械施工法の内から、申込み時に選択した2種目の機械を運転操作する試験(2級で合格した種別の数だけ免除があります)と、記述式の試験(学科試験日に実施します)を行います。

2級：学科試験で合格した種別の機械で運転操作の試験を行います。

2級(学科試験のみ)：所定の実務経験年数を満足すれば、次年度以降に実地試験を受検できます。試験内容は上記2級と同じです。

2級(実地試験のみ)：試験内容は上記2級と同じです。

試験機械区分	種目・種別	試験使用機械
トラクタ系機械操作施工法	第1種	ブルドーザ
ショベル系機械操作施工法	第2種	油圧ショベル
モータ・グレーダ機械操作施工法	第3種	モータ・グレーダ
締固め機械操作施工法	第4種	ロードローラ
舗装用機械操作施工法	第5種	アスファルト・フィニッシャ
基礎工事用機械操作施工法	第6種	くい打機
建設機械組合せ施工法	-	記述式の試験(1級のみ)

## ◆ 問合せ先、「受検の手引」販売窓口一覧 ◆

「受検の手引」の購入は、お近くの支部等にご連絡ください(関東地方は試験部)。

名称	所在地	電話番号
※一般社団法人日本建設機械施工協会 試験部	〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館201-2 (URL <a href="http://www.jcmanet.or.jp">http://www.jcmanet.or.jp</a> )	03-3433-1575
※同 中国支部	〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀12-22 築地ビル4階	082-221-6841
一般社団法人 中国建設弘済会	広島県広島市中区八丁堀15-10 セントラルビル4階	—
一般社団法人 岡山県建設業協会	岡山県岡山市北区平和町5-10	—
一般社団法人 島根県建設業協会	島根県松江市西嫁島1-3-17	—
一般社団法人 山口県建設業協会	山口県山口市中央4-5-16 山口県商工会館4階	—

※印は郵送販売もいたします(3月24日まで)。その他は窓口販売のみです(4月3日まで)。



最近、当協会が行うこの技術検定の申込み手続きの代行業務やまぎらわしい名前の講習等の勧誘を行う民間団体がありますが、当協会とは関係がありません。当協会は、電話等により直接勧誘又は案内を行っておりません。また、他の機関に受付等の業務の一部を依頼することはありません。この技術検定の申込み、問合せは、ご本人が直接当協会に行ってください。

国土交通大臣指定試験機関

JCMA 一般社団法人 日本建設機械施工協会

URL <http://www.jcmanet.or.jp> 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館201-2